

湘北地区にお住いの皆様へ

中学生が
活躍！

湘北地区自治会連合会

湘北地区防災“も”まちづくりシンポジウムを開催します！

湘北地区自治会連合会と鶴が台中学校が「地域住民主体の防災まちづくり」を目的として、平成28年10月から29年2月まで「湘北地区防災“も”まちづくりワークショップ」を市とともに開催してきました。このワークショップでは、参加者の皆様から様々なアイデアが出され、非常に有意義な議論が展開されました。

ワークショップの開催報告とアイデアを実行した結果を、湘北地区の住民の方々に共有していただくため、「湘北地区防災“も”まちづくりシンポジウム」を開催しますので、ぜひご参加ください。

【湘北地区防災“も”まちづくりシンポジウム プログラム概要】

| | | |
|-----|---------------------------------------|------------------------|
| 日 時 | 平成29年9月16日（土） | 9時30分～12時30分（予定） |
| 場 所 | 香川公民館 講義室（※駐車場所が少ないため、当日は徒歩等でお越しください） | |
| 内 容 | 1. 基調講演 | 東京大学生産技術研究所 准教授 加藤 孝明氏 |
| | 2. ワークショップ取組報告 | 鶴が台中学校生徒、湘北地区自治会連合会 |
| | 3. 座談会 | 鶴が台中学校生徒、湘北地区自治会連合会 |

防災“も”まちづくりワークショップ

防災のことだけ考えていても、なかなか防災の取り組みを進めることは難しいため、防災も含めて地域の色々なことを発見し学び、地域での人との結びつきの広がり等が結果として防災に結びつくと考えています。

本ワークショップは、「地域住民が主体となった防災まちづくり」を推進する目的で実施しているものです。

ワークショップは全4回の構成となっており、東京大学生産技術研究所准教授の加藤孝明氏のコーディネートにより、湘北地区住民と鶴が台中学校生徒の皆様と市との協働で開催してきました。

ワークショップでは4グループに分かれて「体験学習」「まち歩き」「グループ討議」を実施しました。

「まち歩き」は実際にお住いの地域を歩いていただき、災害が起きた時に「危険となる場所」と「活かせる場所」を確認していただきました。



体験学習の様子



グループ討議の様子



中学生の発表の様子